

情報システム統一研修の概要

- 1 目的:各府省の情報化を担う基幹要員等の養成
- 2 対象者:国の行政機関等における行政情報システム関係業務等に従事する職員
- 3 実施形態

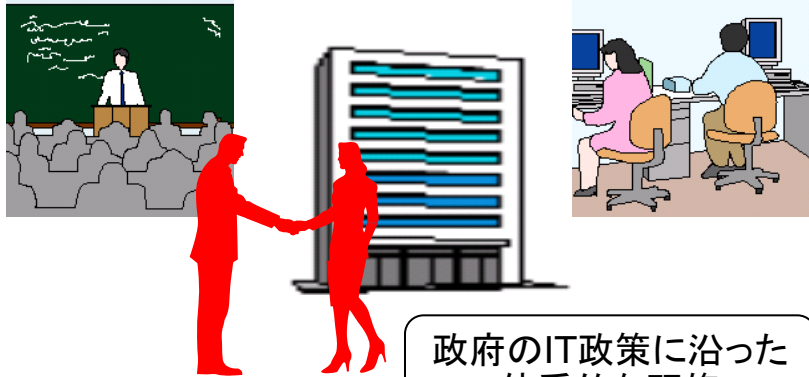
(1) 集合研修 (調達管理など10コース、22回、募集620名/年)

- 各府省(本省庁・地方支分部局)から総務省に集まって行う研修

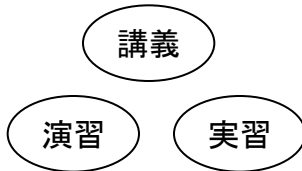
集合研修の概要

情報システムに関する知識・技法の習得

- ・情報セキュリティ
- ・ユーザビリティ
- ・プロジェクトマネジメント



政府のIT政策に沿った体系的な研修



(2) eラーニング (コンピュータシステム基礎など11コース(4期)、募集6,400名/年)

- 各府省のLAN環境を利用し、研修施設への移動なしに職場の自席にしながら研修を受講

eラーニングの概要

受講者は、自席の端末から各府省LANを経由して、eラーニングシステムへアクセスし、研修教材を学習します。



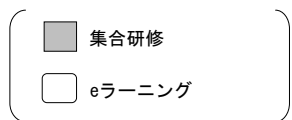
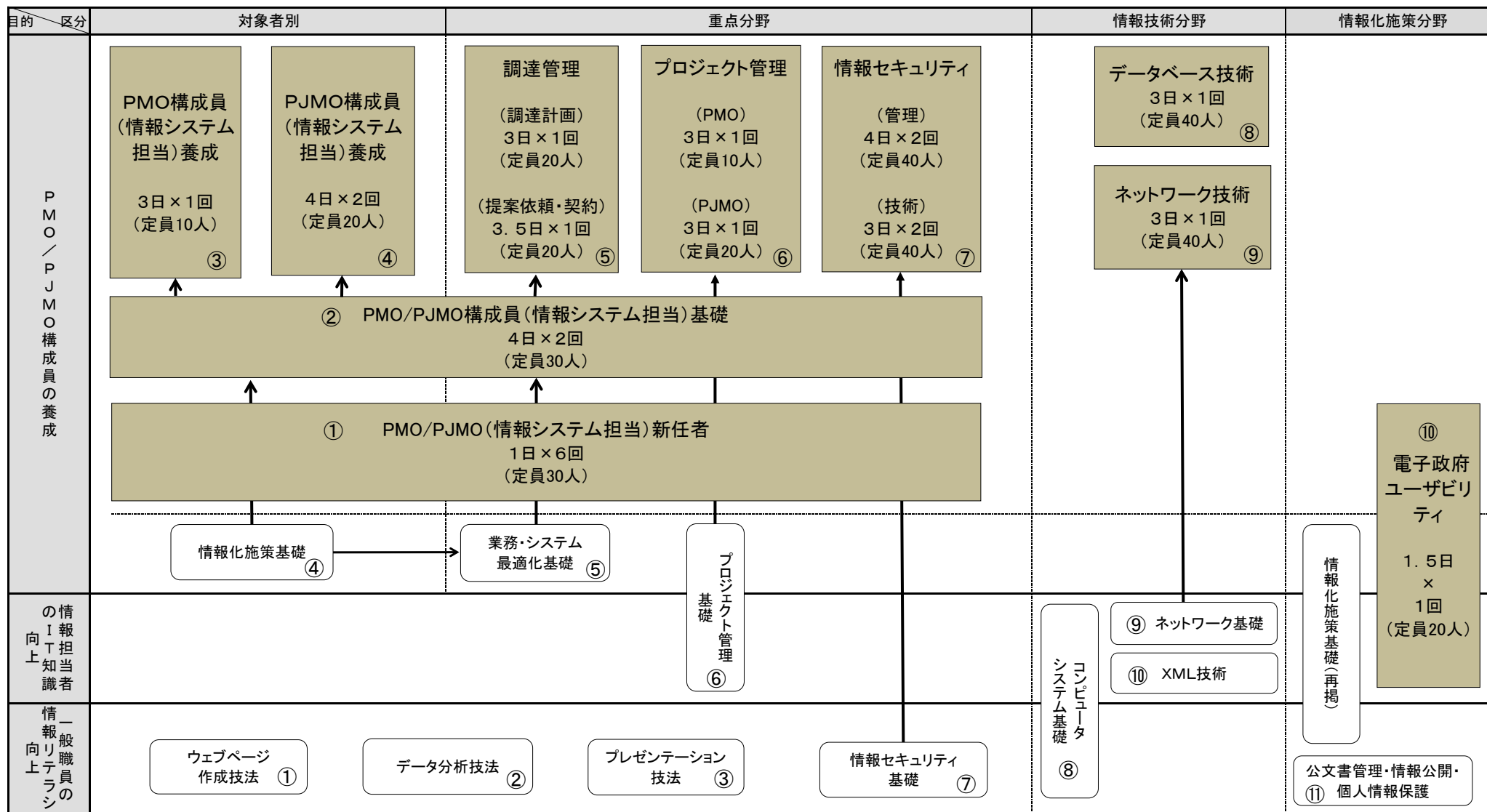
【eラーニングの特徴】

- ・職員は、都合の良い時間に研修を受講することが可能
- ・学習進捗状況の把握が可能
- ・質問に対しては、専任スタッフが回答(メールを利用)

4 修了者数の推移

項目	昭和35年度 ～平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
修了者数	16,460	3,677	4,884	6,150	6,428	5,681	5,763	6,872	7,765	7,500
累計		20,137	25,021	31,171	37,599	43,280	49,043	55,915	63,680	71,180

情報システム統一研修体系図



(注1) PMO(program management office) : 各府省のIT統括組織
 (注2) PJMO(project management office) : 各府省でITを担当している主な部局
 (注3) 上記研修コースの他、必要に応じて、特別研修を実施することがある。

情報システム統一研修 集合研修実施内容（平成24年度）

No.	コース名	目的	対象	内容	受講要件
①	PMO/PJMO（情報システム担当）新任者	PMO/PJMOの構成員として必要なIT系の知識及び業務・システム最適化の各工程に関する知識・技法の概要を理解する。	新たにPMO/PJMOの構成員等、情報システム関連業務に従事する者	情報システムライフサイクル 業務・システム最適化 プロジェクトマネジメント （PMOとPJMOの目的と機能） IT調達 概要 情報システム設計・開発支援/運用・保守支援 運用保守と情報セキュリティ 修了テスト	なし
②	PMO/PJMO構成員（情報システム担当）基礎	PMO/PJMOとして必要なIT系の知識及び業務・システム最適化の各工程に関する知識を元に、PMO/PJMOの構成員として必要な管理技術、支援技術に関する知識・技法を習得する。	PMO/PJMOの構成員等、情報システム関連業務に従事する者として概ね3か月以上の業務経験を有する者	国民に親しまれる電子政府を実現するためには 情報システムの基礎と情報システムライフサイクル 現状業務・システム分析（演習） 業務・システム要件定義 情報システム設計・開発支援/運用・保守支援（演習） 情報セキュリティ（演習） プロジェクトマネジメントと調達管理（演習） 修了テスト	PMO/PJMOの構成員等、情報システム関連業務に従事する者として概ね3か月以上の業務経験を有する者又は同等の知識を有する者
③	PMO構成員（情報システム担当）養成	PMOにおいてプログラム管理（複数プロジェクトの実施管理等）を行うために必要な管理技術、支援技術に関する知識・技法を習得する。	PMOの構成員等、情報システム関連業務に従事する者として概ね6か月以上の業務経験を有する者又は同等の知識を有する者	PMOの目的、理念、業務の流れ（演習） 情報戦略策定（演習） IT投資管理（演習） 人材育成 ITガバナンス モニタリング 業務改革（BPR） 情報システム監査 修了テスト	PMOの業務に係る基礎的な知識を有すること
④	PJMO構成員（情報システム担当）養成	PJMOの構成員として、必要なIT系の知識及び業務・システム最適化の各工程に関する知識を元に、PJMOの中核的要員として必要な管理技術、支援技術に関する知識・技法を習得する。	PJMOの構成員等、情報システム関連業務に従事する者として概ね6か月以上の業務経験を有する者又は同等の知識を有する者	情報システム企画（業務・システム最適化指針）（演習） 現状業務・システム分析（演習） 業務・システム最適化計画（演習） 業務・システム要件定義（演習） 情報システムの構築支援（見積・積算（演習）、業務改革推進） プロジェクトマネジメントと調達管理（演習） 情報セキュリティ システム開発、運用保守の支援（SLA・契約管理（演習）、テスト・品質保証等） 修了テスト	PJMOの業務に係る基礎的な知識を有すること
⑤	調達管理（調達計画）	業務・システム最適化の設計・開発段階の業務における調達計画書作成に用いられる個別手法（市場調査、見積・積算の検証等）について、必要な知識・技法を演習を通じて習得する。	業務・システム最適化に係る設計・開発業務に従事する者又は従事する予定がある者	調達関連法規の解説 調達業務におけるセキュリティ評価の導入 共通フレーム2007の解説 要求定義－発注者と受注者の合意の取り方－ 調達業務の目的、種類、業務の流れ 市場調査の実施要領（演習） 予定価格算出 調達計画書の作成（演習） 修了テスト	PMO/PJMOの構成員等、情報システム関連業務に従事する者として概ね3か月以上の業務経験を有する者
	調達管理（提案依頼・契約）	業務・システム最適化の設計・開発段階の業務における調達仕様書・契約書作成に用いられる個別手法（提案依頼書：RFP作成、業者評価等）について、必要な知識・技法を演習を通じて習得する。	業務・システム最適化に係る設計・開発業務に従事する者又は従事する予定がある者	調達仕様書 RFPの作成 仕様書におけるセキュリティ要件の明確化－SBDの活用－（演習） 契約書の作成（演習） 業者評価の要領（演習） 修了テスト	PMO/PJMOの構成員等、情報システム関連業務に従事する者として概ね3か月以上の業務経験を有すること

情報システム統一研修 集合研修実施内容（平成24年度）

No.	コース名	目的	対象	内容	受講要件
⑥	プロジェクト管理（PMO）	業務・システム最適化の設計・開発段階（進捗管理）の業務に用いられる個別手法（サービス提供状況の把握、事業の評価等）について、必要な知識・技法を演習を通じて習得する。	業務・システム最適化設計・開発業務に従事する者又は従事する予定がある者	PMO事例の解説 プログラムマネジメント（演習） PJMOの活動の実績評価（演習） サービス提供状況の把握（演習） 統括報告書の作成（演習） 最適化実施評価報告書の作成（演習） 最適化事業のROI評価（演習） 修了テスト	PMO/PJMOの構成員として概ね3か月以上の業務経験を有すること又はeラーニング「プロジェクト管理基礎」コースを修了していること
	プロジェクト管理（PJMO）	業務・システム最適化の設計・開発段階（進捗管理）の業務におけるPJMOとしてのプロジェクト計画書・進捗報告書作成に用いられる個別手法（実績管理、品質管理、進捗管理等）について、必要な知識・技法を演習を通じて習得する。	業務・システム最適化設計・開発業務に従事する者又は従事する予定がある者	PJMOの目的、理念、業務の流れ プロジェクト計画書の作成（演習） 実績管理、品質管理及び変更管理の実施要領（演習） 進捗よく報告書の作成（演習）、受入試験の実施要領（演習） PJMO事例の解説 プロジェクト成功のためのプレゼン術 -リーダーのためのコミュニケーション- 修了テスト	PMO/PJMOの構成員として概ね3か月以上の業務経験を有すること又はeラーニング「プロジェクト管理基礎」コースを修了していること
⑦	情報セキュリティ（管理）	情報セキュリティマネジメントについて理解し、PDCAサイクルを回していくためのスキルを習得する。	各府省における情報セキュリティ対策の企画・立案・推進に従事する者又は従事する予定がある者	情報セキュリティ政策 情報セキュリティにおける様々な脅威 情報セキュリティ管理（演習） リスク分析手法（演習） 技術的対策と動向 インシデント対応 情報セキュリティ監査（演習） 修了テスト	情報セキュリティに係る基礎知識を有すること
	情報セキュリティ（技術）	府省内のネットワークやシステムの運用業務に必要なセキュリティ技術を習得する。	ネットワークやシステムの運用・保守業務に従事する者又は従事する予定がある者、各府省における情報セキュリティ対策の企画・立案・推進に従事する者又は従事する予定がある者	情報セキュリティ最新技術動向 情報セキュリティ基本技術 侵入防御対策 アプリケーションセキュリティ 近年高まっている脅威とその対策（実習） 修了テスト	情報セキュリティ及びネットワーク技術に係る基礎知識を有すること
⑧	データベース技術	データベースの調達、設計・構築に必要な知識・技法を習得する。	データベースの調達、設計・構築業務に従事している者又は従事する予定がある者	データベースの基礎 データベースの概念設計、論理設計、物理設計（演習） データベースの作成（実習） 修了テスト	なし
⑨	ネットワーク技術	ネットワークの運用管理の知識・技法を習得する。	ネットワークの運用管理に従事している者又は従事する予定がある者	ネットワークの基礎 ネットワークの運用管理（構成管理、障害管理、セキュリティ管理等） ネットワーク実習（ネットワークの監視、障害の分析と復旧等） 修了テスト	ネットワーク基礎コースを受講していること又は同等の知識を有すること
⑩	電子政府ユーザビリティ	電子政府ユーザビリティガイドライン（平成21年7月1日CIO連絡会議決定）を踏まえたオンライン申請システムの使い勝手向上のための取組等に必要な技法を学習する。	オンライン申請システムの企画、設計・開発、運用、評価に関する業務に従事する者	電子政府におけるユーザビリティの向上（講義） 企画段階における取組（講義及び演習） 設計・開発段階における取組（講義及び演習） 運用段階における取組（講義及び演習） 評価段階における取組（講義及び演習）	オンライン申請システムの企画、設計・開発、運用、評価に関する業務に従事する者

情報システム統一研修 e ラーニング実施内容（平成24年度）

No.	コース名	目的	対象	内容	標準学習時間
①	ウェブページ作成技法	情報提供の中心的手段であるホームページについて作成方法等の技法を習得する。	情報リテラシの向上に意欲のある者	ホームページの仕組み。 HTMLの基本文法 マルチメディア（画像・音声・動画）データの取り扱い すべての人に使いやすく、わかりやすいように考慮されたデザインとは	15～20時間
②	データ分析技法	行政施策の企画・立案、評価を支援するため、保有するデータ等を統計的に解析・分析するための手法等について知識・技法を習得する。	情報リテラシの向上に意欲のある者	大量データを分析する 複数シート・複数ブックを扱う Excelでデータを活用する 基本的なデータベース操作 ピボットテーブルでデータ分析 グラフでデータを分析する	15～20時間
③	プレゼンテーション技法	プレゼンテーションに必要なソフトウェアの操作方法、表現方法について、知識・手法を習得する。	情報リテラシの向上に意欲のある者	PowerPointとは PowerPointの基本操作 プレゼンテーションを編集する オブジェクトを利用する アクティブなプレゼンテーションへ本番前の準備をする プレゼンテーションを実行する ネットワークを利用する	15～20時間
④	情報化施策基礎	行政情報化推進基本計画に始まる行政情報化の体系的な取組みの流れや電子政府実現に向けた取組みを学習する。	情報化施策を学ぶ意欲のある者	電子政府の取組の経過、推進体制等 国民の利便性・サービスの向上に係る主な取組 IT化に対応した業務改革に係る主な取組 IT推進施策関連の法制度	約20時間
⑤	業務・システム最適化基礎	業務・システム最適化の企画、実施、評価に係る作業の統一的実施手順について、必要な知識・技法を習得する。	PMO/PJMOの構成員等、情報システム関連業務に従事する者または従事する予定がある者	業務・システム最適化指針（ガイドライン）の概要	約24時間
⑥	プロジェクト管理基礎	システム開発におけるプロジェクト管理に必要な基礎知識を習得する。	新たにPMO/PJMOの構成員等、情報システム関連業務に従事する者	プロジェクト管理概論 プロジェクト管理の実践（プロジェクトのライフサイクル、立ち上げ・計画、実行・コントロール・完了、リーダーシップとチーム管理） プロジェクト管理の知識体系（PMBOK）	10時間程度
⑦	情報セキュリティ基礎	情報セキュリティ全般にわたる基礎的な知識を習得する。	情報セキュリティ知識の向上に意欲のある者	悪意あるファイル、サイト及びメールから身を守るためのリテラシ コンピュータを扱う上での危険から身を守るためにはセキュリティホールから身を守るためのリテラシ その他のリテラシ	約2時間
⑧	コンピュータシステム基礎	コンピュータの基本構成、情報処理の手順、コンピュータシステムの構成について理解する。	IT知識の向上に意欲のある者	コンピュータシステムの活用事例 コンピュータの基本構成 情報処理手順 コンピュータシステムの構成	約10時間

情報システム統一研修 eラーニング実施内容（平成24年度）

No.	コース名	目的	対象	内容	標準学習時間
⑨	ネットワーク基礎	ネットワークに関する基礎的な知識を習得する。	IT知識の向上に意欲のある者	情報システムアーキテクチャ LANの基礎・LANの構築 インターネット WANの基礎 ネットワークセキュリティ	約24時間
⑩	XML技術	XMLの基礎知識、WEBシステム、オフィスアプリケーションにおけるXMLの活用方法について習得する。	IT知識の向上に意欲のある者	XMLの概要 XML文書の基礎 XMLの周辺技術の概要 WEBシステム、オフィスアプリケーションでのXMLの活用	15～20時間
⑪	公文書管理・情報公開・個人情報保護	公文書管理法、情報公開法及び行政機関個人情報保護法の概要を学習する。	公文書管理法、情報公開法及び行政機関個人情報保護法を学ぶ意欲のある者	法の概要 安全確保措置 開示請求手続等	約10時間